

平成 2 2 年 3 月 5 日

報道発表資料

南海電気鉄道株式会社
財団法人日本相撲協会

“ナニワの春はなんばから”

『大相撲 三月場所 PR in なんばガレリア』

「触れ太鼓」が三月場所の始まりと初日の取組みなどをPRします

南海電鉄(社長：亙 信二)では、3月14日(日)から大阪府立体育会館で開催される「大相撲 三月場所」にあたり、前日となる3月13日(土)に「大相撲 三月場所 PR in なんばガレリア」を実施します。

当日は、財団法人日本相撲協会(理事長：武蔵川晃偉)が興行の開始を広くPRするため、「呼出し」が太鼓をたたきながら練り歩き初日の取組などを触れて回る「触れ太鼓」を披露します。

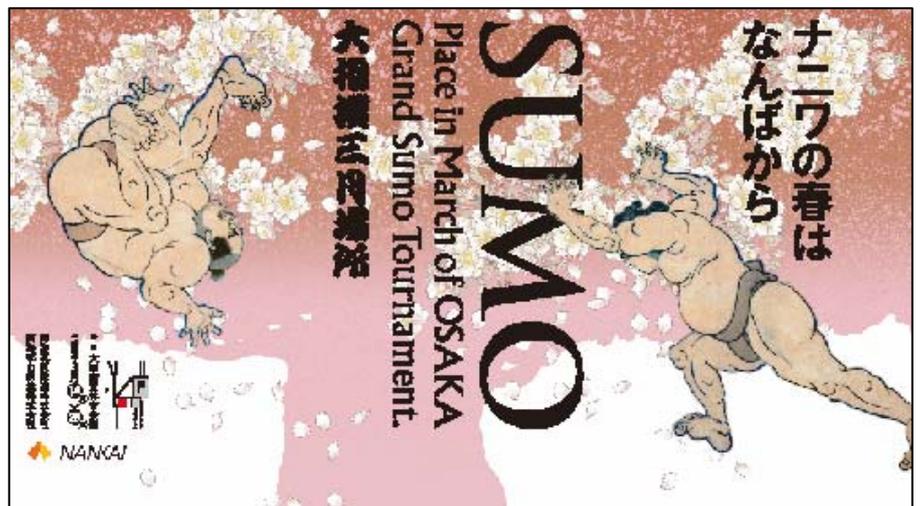
これまでも同協会では、「触れ太鼓」を会場となる大阪府立体育会館付近で実施してきましたが、より多くのお客さまに広く「大相撲 三月場所」の開始を知っていただくことを目的に、このたび初めて「なんばガレリア」をはじめ「なんばパークス」「なんばCITY」でも実施。各施設内を練り歩きます。

また、南海電鉄では難波駅周辺で相撲錦絵の大型電照看板を掲出することで「大相撲 三月場所」の幕開けをPRします。

詳細は別紙のとおりです。



触れ太鼓の様子

「大相撲 三月場所」の開始をPRする看板デザイン
(3月11日～28日まで掲出)

1.日 時

平成22年3月13日(土)

<当日のスケジュール>

10時45分頃 「触れ太鼓」が大阪府立体育会館を出発

11時00分頃 「触れ太鼓」がなんばギャラリーに到着
到着後、「取組み」の読上げを実施

11時10分頃 終了

2.内 容

日本相撲協会の「呼出し」が、太鼓をたたきながら練り歩く「触れ太鼓」を「なんばギャラリー」「なんばパークス」「なんばCITY」で実施することで、3月14日(日)から大阪府立体育会館で開催する「大相撲 三月場所」をPRします。

「触れ太鼓」1台

「呼出し」4人

「触れ太鼓」は大阪府立体育会館がスタート地点となります。

3.備 考

「歴史と伝統」を持つ「大相撲 三月場所」は、キタではなく、「ミナミ」(大阪府立体育会館)で開催され、「大阪らしさ」や「季節感」を感じさせる風物詩となっています。

そこで、今年で創業125周年の歴史を誇る日本で最古の私鉄・南海電鉄では、昨年10月に誕生した南海なんばターミナル内の「なんばギャラリー」などで、お客さまに国技を広くPRすることにより、「ナニワの春の訪れ」を身近に感じていただくため、本イベントを企画しました。

また、「大相撲 三月場所」が開始されておおよそ60年を迎えることもあり、「難波の地」で大相撲とともに長い歴史を有するため、同イベントを通じてなんばから文化と伝統を発信します。

一方、日本相撲協会では、南海グループ施設で「触れ太鼓」を実施することで、各施設をご利用お客さまに、大相撲への「親近感」を醸成するとともに、さらなるファンの獲得を目指します。

<参 考>

大相撲 三月場所について

期 間：平成22年3月14日(日)～3月28日(日)

主 催：財団法人日本相撲協会

場 所：大阪府立体育会館

開 始：昭和28年

以上